

「チーム参加で多言語力を発揮! 横浜マラソン・ボランティア」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」第 59 号—

横浜マラソンの多言語対応ボランティアに、今回セルラスが団体として登録され、メンバーがチームで初参加しました。残念ながら当日 10/29 は台風のため、マラソンは中止になってしまいましたが、前日のボランティアで、選手たちのナンバーカード引き換えのコーナーを担当しました。いつもピアザに遊びに来ているフィリピンやリトアニア、中国からの留学生たちも一緒に元気にボランティアしてきました。

このような場に参加する度に、日常の多言語活動でどのような力が育っているのかを、はっきりと実感できます。

参加したメンバーたちの体験談をぜひお読みください。

【目次】

《1》 横浜マラソン・ボランティアに参加して

- 「いつの間にかことばの壁が低くなっていた!」 伊藤さん
- 「多言語力と権限なきリーダーシップ全開!」 小野さん
- 「チーム参加の醍醐味」 夏目さん

《2》 セルラス インフォメーション

《1》横浜マラソン・ボランティアに参加して

○ 「いつの間にかことばの壁が低くなっていた!」

神奈川県横浜市在住 伊藤さん（一児の母）

生まれてはじめてのボランティア活動でした。

幸運なことに overseas の受付にまわしていただき、はじめは恐る恐るですが、“good luck!” “加油!” など受付に来たランナーに声をかけてみました。

するとその方の顔がパッと明るくなり笑顔を返してくれて、こちらもとても嬉しくなりました。

それからは楽しくて楽しくて、手が空くと“Where are you from?”など、自然と列に並んでいるランナーに声をかけていました。我ながら驚きました。楽しくて心が開いてる時はことばの壁も低くなるのですね。

それと、ピアザのメンバーと一緒にだったから、嬉しさを共有できて更に楽しめたのだと思います。

本番のマラソン大会は中止になってしまい残念でしたが、また機会があれば、参加したいです。

○「多言語力と権限なきリーダーシップ全開!」

神奈川県横浜市在住 小野さん（社会人）

私たちはナンバーカードを渡す係でしたが、なんと外国人の受付を一手に引き受ける事になっていました。私たちの仲間には留学生もいるので、いざとなったら鬼に金棒!!
英語での質問や中国語での説明も、留学生たちが大活躍でした。
そんな安心感もあり、私たちはどんどん外国の人たちに話しかけて、笑顔でナンバーカードを渡し、選手たちを激励して送り出す事ができたと思います。
みんな英語のみならず、その人の国のことばで話しかけたい気持ちが満々で、持てる最大限のことばを駆使して対応し、これぞ多言語力って感じでした。

受付以外の方はナンバーカードを探して受付に渡すのですが、休憩などで手薄になった場所に、誰の指示もないのにちゃんとそれぞれがカバーしていて、そんなみんなの気配りは凄いものでした。
ピアザのイベントや講演会、体験会などで、知らず知らずに鍛えられて力が付いているという事でしょうか(笑)
まさに権限なきリーダーシップを誰もがとれていて、本当に素晴らしいと感じました。
私たちは全く手のかからないグループだったので、セルラス担当部署のリーダーだった方は、とっても楽だったのではないかと感じてしまう私でした。

○「チーム参加の醍醐味」

神奈川県横浜市在住 夏目さん（二児の母）

東京マラソン・多言語対応ボランティアの経験もあって、今回、ランナーへの声かけや誘導がスムーズにできたと思います。

しかし、東京マラソンでの体験と大きく違ったのは、セルラスメンバー20名全員が同じ場所でボランティアできたことです。今まで東京マラソンで、その日初めて出会った方との協力も、もちろん楽しく、やりがいも感じましたが、チーム参加できるということは、はじめから100%の団結力で臨むことができ、最前列で直接ランナーに対応する人と、後ろで裏方作業をする人が一体となってその場を楽しみ、ランナーを応援する気持ちを全員で出せていたと実感できた点は、チーム参加の醍醐味だと感じました。

その証拠に、セルラス担当部署のリーダーから、こちらのグループは笑顔がどこよりも素敵で何も心配していません!と言われ、「やっぱりそうなんだ!」と嬉しくなりました。

今回のボランティアのチーム参加で、セルラスのチーム力を強く実感し、一人で参加するよりも、何倍も楽しいと感じました。

来年2月に行われる東京マラソン・ボランティアでも、今回、初めてチーム公募があり、応募多数の中からセルラスも50名でのチームとして選ばれました。

世界中、日本中からやって来るランナーたちに、セルラス力を発揮して対応するのが楽しみです。

《2》 セルラス インフォメーション

◆多言語広場フェスティバルのご案内

セルラスでは12月に1年を締めくくる大イベント「多言語広場フェスティバル」を行います。

ジュニアリーダーを中心に、青少年たちが企画から運営まで担当。

彼らが見つけているセルラスの「今」を楽しめるイベントにぜひ、参加しませんか？

ご家族そろって参加できます。

お問い合わせ、お申し込みは各地域のコーディネーターまたはセルラス本部事務局（03-5333-8202）までご連絡ください。

▼関東

12月10日(日) 13:30~16:30 渋谷区地域交流センター一恵比寿

▼関西

12月17日(日) 13:00~16:30 尼崎市女性センター・トレピエ

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

10月初旬に、第8号が発行されました。

この夏、アメリカや韓国にホームステイしたきた子どもたちの体験や青少年サマーキャンプ、そして、10ヵ月の留学を終えて帰国した2人の高校生の手記も掲載された特大号です。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、セミナーに参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せいただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、

より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加していただけるイベントや講演会などのお知らせを、

月2回の予定でお届けします。